

常任指揮者: ティエリー・フィッシャー

名フィル
Nagoya Philharmonic Orchestra since 1966

THIERRY FISCHER
Nagoya Philharmonic Orchestra
CHIEF CONDUCTOR



Photo: Christian Steiner

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第371回 定期演奏会

2010.4-2011.3シーズン
「都市と音楽」シリーズ
パリ

Nagoya Philharmonic Orchestra The 371st Subscription Concert
2010.4-2011.3 Season 'Paris' from "City and Music Series"

2010 **7.9** (金) **7.10** (土)
6:45pm 開演 4:00pm 開演
(6:00pm 開場) (3:15pm 開場)
Jul. 9 (Fri.) 6:45pm Jul. 10 (Sat.) 4:00pm

愛知県芸術劇場コンサートホール
Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

【指揮】円光寺雅彦
Conductor: Masahiko ENKOJI

【ピアノ】マテオ・クルー*
Piano: Mateo CREUX*

【ピアノ】ルイ・シュヴィッツゲベル=ワン*
Piano: Louis SCHWIZGEBEL-WANG*

【オルガン】小林英之**
Organ: Hideyuki KOBAYASHI**

2010
名古屋
開府
400年

ガーシュウィン: パリのアメリカ人
G. Gershwin: An American in Paris

プーランク: 2台のピアノのための協奏曲ニ短調*
F. Poulenc: Concerto for 2 Pianos in D minor*

サン=サーンス: 交響曲第3番ハ短調 作品78『オルガン付』**
C. Saint-Saëns: Symphony No.3 in C minor, Op.78 "Organ Symphony"***

France

Paris

1回券料金(税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000
C席 ¥3,000 D席 ~~¥2,000~~ 完売
Y席 ¥1,000 (24歳以下対象、当日窓口販売のみ)

1回券発売日

2010年4月7日(水)

割引

いきいき割引 / S~D席を20%割引
65歳以上、障害者手帳をお持ちの方(介添人1名様まで可)対象
ユース割引 / S~D席を20%割引
24歳以下の方(学生・社会人を問いません)対象
※大学生協でも取扱
車椅子席 / A席を20%割引(¥4,000) ※要事前予約

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド
Tel.052-339-5666

<http://www.nagoya-phil.or.jp/> 名フィル 検索

主催:財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団
後援:愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メ〜テレ

Profile

指揮

円光寺 雅彦

Conductor Masahiko ENKOJI

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄、ピアノを井口愛子の各氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマル・スウィトナーに師事する。1981年帰国後、東京フィル副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年までその任を務める。1989-99年仙台フィル常任指揮者。1998-2001年札幌響正指揮者。他にも日本の各オーケストラに客演し、着実に活動範囲を広げている。



海外でも1992年ブラハ響の定期演奏会に客演したのをはじめ、1994年BBCウェールズ響(現BBCウェールズ・ナショナル管)、1995年ベルゲン・フィル、1998年ブルターニュ管に客演し、それぞれの地でその深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了した。

また、NHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」、「あなたが主役～音楽のある街で」等の番組にも定期的に出演するなど、その活動は幅広く、国際的指揮者として現在最も期待されている。

現在、上野学園大学教授。東京芸術劇場オルガニスト。

ピアノ

マテオ・クルー

Piano Mateo CREUX

1984年生まれ。スイス人の父親と、コロンビアと日本のハーフの母親を持つ。13歳でピアニストとして活動を開始。ソリストとしては、アウトウーリアス響(スペイン)、シュチェチン・フィル(ポーランド)と共演。リサイタルではベヒシュタイン・ハウス(ドイツ)、フランク・マルタン・コンサートホール(スイス)、ロルストン・リサイタル・ホール(カナダ)などで演奏している。



幼少の頃より父親から音楽教育を受け、16歳でジュネーブ音楽院に入学しドミニク・ウェバーのクラスで研鑽を積む。その後ケルン音楽大学に入学し、ヴァシリイ・ロバノフとカリン・メルレに師事。世界の音楽祭やマスタークラスにも参加し、ヨヘヴェト・カプリンスキー、レオン・フライシャー、ディーナ・ヨッフエ、ピエール＝ロラン・エマールら名教師に学び、室内楽をラファエル・オレグ、ジャン＝ジャック・バレに師事。

現在はマーク・デュランのもと、モントリオール大学でピアノ演奏の博士課程に在籍中。

ピアノ

ルイ・シュヴィッツゲーベル＝ワン

Piano Louis SCHWITZGEBEL-WANG

1987年生まれ。中国人の母親と映像芸術分野で働くスイス人の父親を持つ。6歳でピアノを始め、9歳でローザンス音楽



大学のブリジット・メイヤーのクラスに入ることを許可される。15歳で卒業し、現在はパスカル・ドヴァイヨンのもとベルリン芸術大学で研鑽を積んでいる。同時にジャン＝ジャック・バレのクラスも受講。2006年、科学を専攻してバカロレア(大学入学資格)を取得し、オーギュスト・ピカール・ギムナーゼ(スイス)を卒業。

9歳で初めてのリサイタルを開催以来、名だたる国際的なステージをはじめ、ラジオやテレビの舞台で演奏を重ねている。2003年スイス・ユース音楽コンクールで第1位、パデレフスキ賞を受賞。2005年ジュネーブ国際音楽コンクール第2位(1位無し)、「Coup de Coeur Breguet」賞、聴衆賞を受賞。2007年ヤング・コンサート・アーティスト国際オーディションで第1位に輝き、アメリカの名高いコンサートホールに出演を続けている。

オルガン

小林 英之

Organ Hideyuki KOBAYASHI



東京芸術大学オルガン科卒業、同大学院修了。ドイツ国立フランクフルト音楽大学卒業。各地での独奏会のほか、NHK響、日本フィル、名フィルなどでオルガンを担当。神奈川フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、東京シティ・フィル、新日本フィルの定期演奏会にソリストとして出演。その他、NHK「名曲アルバム」、NHK-FM「朝のパロック」等に出演。

現在、上野学園大学教授。東京芸術劇場オルガニスト。

<「都市と音楽」シリーズ>聴きどころ 第371回定期演奏会 「パリ」

..... 柴田 克彦 (音楽ライター)

7月は、国際的な実力派・円光寺雅彦が、3季ぶりに定期に登場し、「パリ」に因んだ光輝な作品を披露。まずは選曲が洒落ている。最初の「パリのアメリカ人」では外国人が描くパリの情景を、次のプーランクではパリジャンの洒落なエスプリを聴かせる。この協奏曲は減法ゆいので、ぜひご一聴を。ソリストはフィッシャーのお墨付きを得た、スイスゆかりの俊英2人が務める。後半はフランス交響曲の代表格『オルガン付』。日本屈指の響きを誇る当ホールなら、パイプ・オルガンの壮麗な迫力と合わせて、最高級のゴージャス・サウンドに身を浸すことができる。

その他のチケット取扱

チケットぴあ(Pコード:103-288).....0570-02-9999
愛知芸術文化センター内プレイガイド...052-972-0430
ナディアパークプレイガイド.....052-265-2015
市内主要プレイガイド、大学生協でも取扱



託児サービス 1名様¥1,000

未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
お申込み:ポピンスサービス名古屋
Tel. 052-541-2100
(演奏会の3日前(土・日・祝をのぞく)まで受付)

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしていません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

本紙は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



愛知県芸術劇場 コンサートホール

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

愛知芸術文化センター4F

地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩2分

名鉄瀬戸線「栄町」駅より徒歩2分

<http://www.aac.pref.aichi.jp/>